

# 国際音楽交歓コンサート開催事業委託業務

## 企画提案書作成要領

### 1 様式等

- (1) 企画提案書の様式は任意とします。(別紙様式を参考に作成してください。)
- (2) 用紙の規格は、A 4判縦長とします。(A 3判用紙の折込は不可。)
- (3) 文章を補完するために、写真、イラスト等を使用しても構いません。
- (4) 様式に書ききれない場合は、適宜枚数を増やしても構いません。

### 2 企画提案書作成上の留意事項

企画提案書に記載する項目は、企画提案指示書の「3 業務の内容」及び「6 業務上の留意事項」に関する次の事項です。

#### (1) 会社等概要

- ・様式に沿って各項目を記入してください。

#### (2) 総括責任者及び業務担当者

- ・総括責任者及び業務担当者は、当該業務を実際に担当する方について知るためのものです。提出後に当該業務を担当できなくなった場合には、プロポーザル選定を取り消すことがありますので、確実に担当できる方の氏名、役職、経験年数、主な実績を記入してください。

#### (3) 業務実施体制

- ・当該業務を実施するに当たっての体制について記入してください。また、連携する外部機関がある場合は、当該機関との関係についても記入してください。

#### (4) 過去に実施した本事業と類似する業務実績

- ・過去に国・地方公共団体又は民間事業者との間で契約・履行した類似・関連業務の実績を記入してください。

#### (5) 国際音楽交歓コンサートの実施

国際音楽交歓コンサートの実施にあたり、以下の点を考慮して記入してください。

##### ア 時期

10月中旬(演奏者の都合等により変更がありうる)

##### イ 場所

札幌市内(会場は札幌コンサートホール kitara 大ホールを想定)

##### ウ コンサートの概要

国際的音楽家を招へいし、無料コンサートを開催する。なお、コンサートにおいては、国際交流の観点から、道内音楽家らや道内学校の合唱部等との交流演目を組み入れるものとする。

##### エ 業務

###### (ア) 国際的音楽家の招へい

公益社団法人国際音楽交流協会(以下「協会」という)と連携し、2泊3日の日程で国際的音楽家及びコーディネーター計10名程度を招へいすること。

また、滞在期間中の移動交通手段、食事、宿舎等の手配を行うとともに、北海道に対する理解を深めるため、歴史・文化などの紹介を含めた視察プログラムを作成し実施すること。なお、来道・離道の移動手配は協会が行うことから本委託事業には含まれない。

(イ) コンサートのPR及び集客

コンサート開催に向け関係機関と連携し、効果的なPR、集客を企画・実施すること。

(ウ) コンサートの開催

a プログラムの作成

コンサートを通じて国際交流の活性化が図られるよう、演奏者と来場者の国際親善の機会となるプログラムを作成し、実施すること。

なお、道内音楽家等との交流演目については、合同リハーサルが短時間となることを考慮し、演目の選定や道内出演者の選定・交渉を行うこと。

b 実施業務

- ・招へい音楽家、協会及び会場担当者との事前調整
- ・舞台監督・助手、調律、照明など専門家の手配及び事前調整
- ・参加者（観客）の募集
- ・看板の作成及び会場設営
- ・当日の受付・会場案内、司会進行、記録（写真、録画等）、出演者との連絡調整、アンケートの実施
- ・その他コンサートの準備及び当日の運営に係る業務

(エ) 新型コロナウイルス等感染症への対応

感染の拡大を防止する観点から、国が定めた基本的対処方針に基づき参加人数など規模要件を設定するとともに、飛沫の抑制や換気の徹底、密集の回避といった基本的な感染対策を講じた上で、安全に十分に配慮した開催となるよう留意すること。

(6) 業務処理スケジュール

委託業務開始から完了までのスケジュールについて、北海道との協議時期を含め、契約から、コンサートのPR・集客の検討、コンサートや交流会の開催・開催内容、事業の成果報告書の作成＋など一連の流れが分かるように記入してください（委託業務開始は9月上旬を予定しています）。

(7) 業務処理に要する見積価額

消費税及び地方消費税相当額を含む価額及び積算内訳について、記入してください。

なお、見積金額は、実施期間を令和4年（2022年）9月上旬から令和4年（2022年）11月30日と想定して、算出してください。

### 3 企画提案書の提出

(1) 企画提案書の提出部数及び方法

ア 提出部数 8部

それぞれ別紙様式の表紙をつけてください。企画提案者名は1部のみ記入し、残りの7部には記載しないでください。

企画提案者名を記載しない7部については、表紙の企画提案者の欄及び「1会社等概要」の「会社名（法人名）」から「従業員数」の欄までを空欄にし、総括責任者及び業務担当者名を「A」「B」等に置き換えて提出してください。

また、書類は必ず、ダブルクリップ等で留めてください。（ホチキス不可）

イ 提出期限 令和4年（2022年）8月15日（月）15：00（必着）

ウ 提出方法 提出場所に持参又は郵送（書留郵便に限る。）してください。

エ 提出場所 北海道総合政策部国際局国際課（担当：阿部）

〒060-8558 札幌市中央区北3条西6丁目

電話 011-204-4111（内線21-234）

011-204-5343（直通）

(2) その他

ア 電子メールによる提出は認めません。

イ 要求した内容以外の書類、図面等については受理しません。

ウ 選定された企画提案書は返却しません。ただし、選定されなかった企画提案書は、企画提案書の提出時に返却を希望した者に限り返却します。

エ 企画提案書の作成・提出に係る費用は、提出者の負担とします。

4 企画提案書に関するヒアリング

プロポーザル審査会においてヒアリングを実施します。（ヒアリングの日時、場所は別途通知します。）なお、ヒアリングに参加しない者の企画提案書は無効とします。

5 問い合わせ窓口

本事業の企画提案に関する問い合わせ窓口は、3(1)エと同じです。